

テレワーク・デイ実施風景

テレワーク・デイ実践事例集 (H29)



自宅と事務所を繋いで定例会を
WEB会議で実施



育児勤務者の在宅勤務中に
総務大臣がWEB訪問



郊外の展示場でタブレットによる
サテライト勤務

所在地 (市区町村)	大阪市北区大淀中一丁目1番88号	実施結果
従業員人数	10000人以上	○消費電力 48.5 k w h 削減 (検証可能な範囲)
実施人数	1 5 5 人	○公共交通機関の利用 (新宿、赤坂への通行について) J R 5 5 名、私鉄各線 4 2 名、地下鉄45名が利用しなかった
実施場所	○ 自宅、実家 ○ 自社専用のサテライトオフィス (展示場など) ○ 訪問先、出張先 ○ 移動中の交通機関 ○ その他、従業員が任意で選択した場所 (郊外の工場)	○自動車の利用 通常電車通勤の社員が郊外の現場巡回を車で行った
実施概要	現在育児と介護中社員に在宅勤務を制度化している。今後、時間制約のない社員が豊かに生産性を上げ、より創造的なイノベーションを生み出す働き方として導入していく方向である。その為に、社内の様々な職種、性別、年齢とグループ会社の社員に、会社貸与のモバイル機器 (イントラに繋がる) やノートパソコンの貸出し、WEB会議などでトライアルして有効性を確認した。	○購買行動の変化 実施者効果測定 全体で303、200円削減された
		○その他の評価指標 実施終了後以下の35項目のアンケートを行った。(以下は抜粋) ①時間の有効活用できたか→活用できた、やや活用できた 83% ②家族と過ごす時間が増えたか→大変増えた、やや増えた 51% ③不便に感じるがあったか →無かった 63% ④台風、大雪、インフルエンザの流行など非常時にも業務を継続できるとい実感が持てたか →実感できた、やや実感できた 79%